

テック インフラ Tech Infraだより vol.23

FAANGとテック・インフラ♪、仲良く喧嘩しない♪♪

2019年4月5日

FAANGなどのプラットフォーム型企業と、黒子に徹してテクノロジー・インフラを提供するテック・インフラ企業は協業するパートナー。黒子は市場拡大の恩恵を享受。

サービスの最前線に位置するプラットフォーム型企業

今や、FAANG（フェイスブック、アマゾン、アップル、ネットフリックスおよびグーグル）やGAFAM（グーグル、アップル、フェイスブックおよびアマゾン）といったハイテク分野の**最前線に位置するプラットフォーム型企業**は、インターネットを介して世界を席巻する存在になっています。新たなサービスを創製し、わたしたちの生活に浸透してきています。

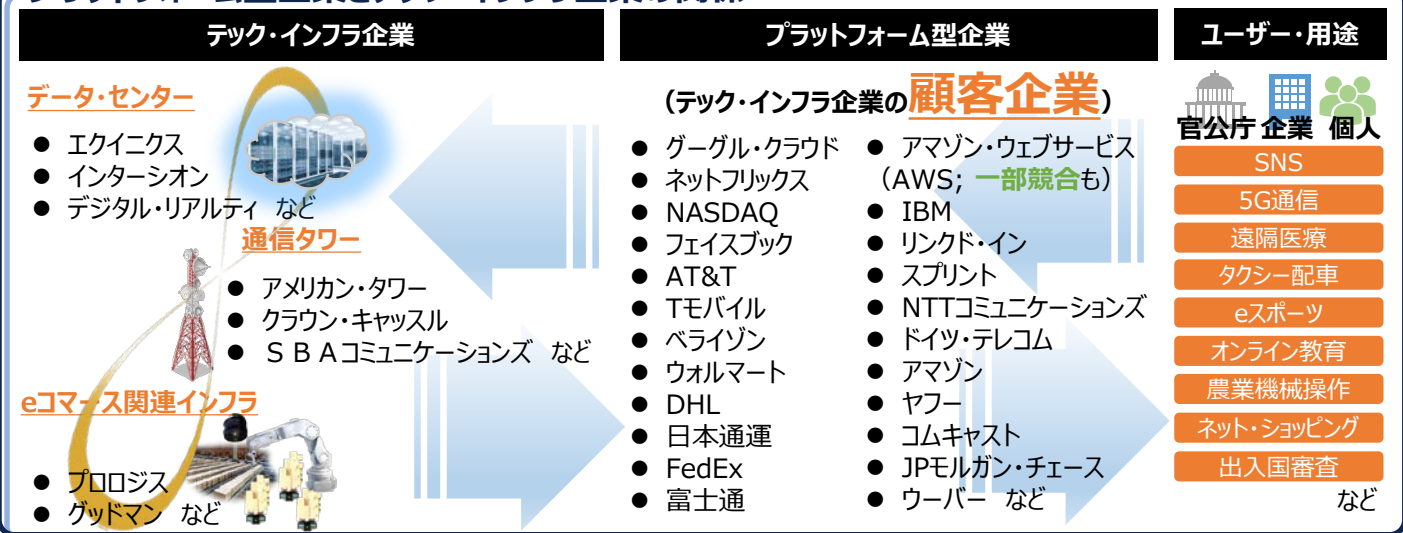
黒子に徹して市場拡大の恩恵を受けるテック・インフラ企業

反面、**ほぼ黒子に徹しているテック・インフラ企業**の会社名や事業内容を思い描くことは難しいかもしれません。日本でも大々的にデータセンターを展開するエクイニクスやハイテク物流倉庫のプロロジスなど、わたしたちがクラウド・サービスやネット通販で非常にお世話になっている企業についても、「???」という状況でしょうか。ただし、**最前線のプラットフォーム型企業の新市場創出と競争の結果、市場急拡大という恩恵を受けている立場です。**

協業・補完の良い関係

プラットフォーム型企業とテック・インフラ企業の間を整理すると、概ね次のようになります。プラットフォーム型企業は、自前のテック・インフラを保有し、アマゾンのようにAWSという組織を介して一部外販もしながら、テック・インフラ企業と協業している訳です。

プラットフォーム型企業とテック・インフラ企業の関係



上記はイメージ図です。

価格変動の違いにも着目

参入障壁の高さ、収益・投資タイミングのズレ、テック・インフラ企業の少なからずがREIT形態であることなどを反映して、価格変動が異なる傾向もあります。概ね、REIT市場とテクノロジー関連株式市場の両方から影響を受けたりもします。今後の価格変動についても、注目したいところですね。



特設サイト「AIやIoTが引き起こす第4次産業革命を支えるTECHNOLOGY INFRASTRUCTURE テクノロジー・インフラ」公開中。
 左記のQRコードもしくは (https://www.pinebridge.co.jp/fund/40311181/tech_infra.html) からご覧ください。
 左記QRコードが読み取れない場合は、2ページ目に拡大したQRコードを載せていますので、ご利用ください。



特設サイト「AIやIoTが引き起こす第4次産業革命を支えるTECHNOLOGY INFRASTRUCTURE テクノロジー・インフラ」公開中。
左記のQRコードもしくは (https://www.pinebridge.co.jp/fund/40311181/tech_infra.html) からご覧ください。

ご留意事項

- 当資料は、情報の提供を目的として、パインブリッジ・インベストメンツが作成した参考資料です。金融商品取引法に基づく開示書類ではありませんし、特定の有価証券の売買、ファンド、商品を勧誘、推奨するものではありません。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性・完全性について当社が責任を負うものではありません。当資料中の記載事項、数値、図表等は、当資料作成日時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。なお、当資料中のいかなる記載事項も、将来の投資機会または運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産には為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。



パインブリッジ・インベストメンツ株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第307号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会